
2066. 貨物情報切替確認登録呼出し

業務コード	業務名
CHH11	貨物情報切替確認登録呼出し

1. 業務概要

貨物管理番号を入力することにより、「貨物情報切替確認登録（ＣＨＨ）」業務に先立ち、「貨物情報切替登録（ＣＨＧ）」業務で登録した情報の呼び出しを行う。

2. 入力者

保税蔵置場、ＣＹ

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

（１）入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②海上貨物の蔵置場所を管理する利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）貨物情報ＤＢチェック（海上）

- （Ａ）入力された貨物管理番号が貨物情報ＤＢに存在すること。
- （Ｂ）ＣＨＧ業務がされていること。
- （Ｃ）ＣＨＨ業務が実施されていないこと。

（４）輸出貨物情報ＤＢチェック（航空）

ＣＨＧ業務で登録されたＡＷＢ番号について、以下のチェックを行う。

- （Ａ）ＡＷＢ番号に対する輸出貨物情報ＤＢに存在すること。
- （Ｂ）仮陸揚貨物の場合は、保税運送承認がされていること。
- （Ｃ）ＨＡＷＢの場合は搬出先が航空会社でないこと。

ただし、以下の条件のいずれかの場合は除く。

①仮陸揚貨物

②システムにおいて未仕立て貨物搬入可能の旨が登録されている航空会社保税蔵置場向けの搬出

5. 処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コード「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）貨物情報切替確認登録呼出情報編集処理

貨物情報ＤＢ（海上）及び輸出貨物情報ＤＢ（航空）より貨物情報切替確認登録呼出し結果情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
貨物情報切替確認登録 呼出情報	なし	入力者